

魅せる農村景観

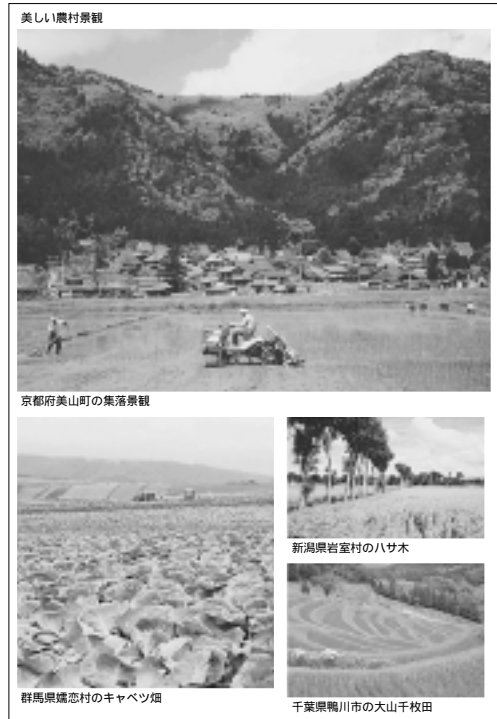
～デザイン手法と観光活用へのヒント～

近年我が国では、観光振興が重要な国家政策課題としてとりあげられ、さらに美しい国づくりが国の大命題として注目されてきている。美しい国は美しい日本の農村景観が作り上げているといっても過言ではない。美しい農村景観は多くの観光客を集め、観光客が地域に与える経済的、文化的影響もまた大きい。一方で観光による美しい農村景観の悪化という課題も指摘されている。本書は地域経済に貢献し、観光客に深い観光体験を提供する農村景観の好ましい観光活用のあり方について、事例整理から具体的な手法を中心にまとめている。

なお本書は、2001年度に国土交通省北海道局からの委託調査である「農村景観の観光への活用方策検討調査」をもとに加筆訂正を行い、発行したものである。

●麦屋弥生 吉澤清良 中野文彦

著者：佐藤 誠、麦屋弥生、吉澤清良、中野文彦、
屋代雅充、一場博幸
編集：(財)日本交通公社
発行：ぎょうせい



(口絵写真)

目次

I 総論編

- 1 農村景観
農村景観とは / 農村景観タイプによる分類 / 農村景観の特徴と魅力
- 2 農村景観の観光活用
観光活用の意義と効果 / 観光活用上の新たな課題

II 事例編

- 1 農村景観の保全・形成・観光活用の10事例
十勝 / 美瑛 / 富良野 / 新治村 / 開田村 / 白川村 / 紀和町 / 美山町 / 斐川平野 / 湯布院町 / 阿蘇
- 2 10事例に見られる農村景観の保全・形成・観光活用の類型化

III 手法編

- 1 農村景観の保全形成の手法
里山生態系としての農村景観 / 農村景観の問題点 / 保全形成の具体的手法
- 2 農村景観の保全・形成と観光活用の進め方
基本的な考え方 / 保全・形成・観光活用の具体的取り組み方

予 価：2,900円 (税込)
発行予定日：04年2月25日